

自社保有メディアでのデジタル OOH 広告の正式販売を開始

11月末までに都内23箇所25面でインプレッションに基づく広告配信が可能に

株式会社 LIVE BOARD(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:神内一郎、以下 LIVE BOARD)は、インプレッションに基づくデジタル OOH(以下 DOOH) 広告の広告枠数強化のため、都内における自社保有メディアの開発を推し進めてきました。このたび第1期として計画している自社保有メディアのうち、17箇所19面の設置が11月末までに完了し、他社保有メディアを含めて、合計23箇所25面での広告配信が可能となります。

LIVE BOARD では、複数の DOOH 媒体を横断して購入できるオンラインのプラットフォームを構築・運営し、インプレッションに基づく広告枠の販売を行っています。広告配信においては、NTT ドコモの携帯電話ネットワークの運用データを基にした人口統計「モバイル空間統計®」※1などのデータを活用し、曜日や時間帯ごとに広告設置場所周辺にいた性別・年代ごとの人数を可視化することで、ターゲットに応じた最適な広告枠を販売することができます。

インプレッションに基づく DOOH 広告の配信によって、これまで課題となっていた OOH 広告価値の可視化を実現することができます。これは、広告主にとっては ROI の明確化、およびデジタル広告等との連携によるメディアプランの強化につながります。また媒体提供者にとっては、これまで単独での販売が難しかった広告枠に対して新たな販売機会を創出するとともに、広告枠の管理をシステム化することで販売の効率性を高めることにつながります。

LIVE BOARD は引き続き、自社保有メディア開発を推進し、さらに広告枠数を強化していく予定です。そして今後も、DOOH 市場の拡大に向けて、配信面強化と新たな広告ビジネス基盤開発に取り組み、OOH 市場の価値創造に貢献してまいります。

※1 「モバイル空間統計」は、ドコモの携帯電話ネットワークの仕組みを使用して作成される人口の統計情報です。集団の人数のみを表す人口統計情報であるため、お客さま個人を特定することはできません。ドコモは、お客さまのプライバシーを厳重に保護するべく、モバイル空間統計を作成・提供する際に順守する基本事項をまとめたガイドラインを公表しています。

モバイル空間統計ガイドラインについては下記リンクからご確認いただくことが可能です。

(https://www.nttdocomo.co.jp/corporate/disclosure/mobile_spatial_statistics/guideline/index.html)

※「モバイル空間統計」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。

■11月末までに設置が完了する自社保有メディア一覧

ビル名	住所	面数
仁科屋ビル	東京都渋谷区道玄坂 1-18-8	2
花澤ビル	東京都渋谷区恵比寿 1-11-13	1
ポストンビル	東京都杉並区西荻南 3-9-7	1
雨宮ビル	東京都世田谷区松原 2-45-14	1
安田PK	東京都港区三田 2-14-12	1
大同ビル	東京都杉並区阿佐ヶ谷南 3-37-12	1
香村ビル	東京都目黒区祐天寺 2-12-21	1
サウスアベニュー	東京都新宿区新宿 4-1-1	1
日本メータービル	東京都新宿区住吉町 6-6	1
マツヤビル	東京都世田谷区北沢 2-20-14	1
マイアミビル	東京都渋谷区宇田川町 29-1	1
くすりの福太郎	東京都港区新橋 2-18-9	1
国松ビル	東京都港区高輪 4-10-24	1
商業界会館	東京都港区麻布台 2-4-9	1
赤坂山王センタービル	東京都千代田永田町 2-12-4	1
金春ビル	東京都港区赤坂 4-2-8	2
北青山ビル	東京都港区北青山 2-13-6	1